

議会報告会を終えて

第4回議会報告会を平成22年度決算の報告を中心に開催しました。参加された方の質問・意見・要望などの一部をご紹介します。

参加者が減少している —— 議会 で協議したい

【町民】 9月議会の主な内容は、平成22年度決算と3月議会でも否決された山香荘サッカー場問題。

9月に提案されたものは、3月のものとうまく変わったのか。

どのような議論が行われたのか。

【議員】 新たな方策を検討するため、議会の特別委員会や住民の検討委員会が議論し、答申を出した。

行政がそれらをふまえて、グラウンドゴルフ場の整備や食に関する施設整備を盛り込み、9月議会に提案した。

【町民】 議会報告会の参加人数が減少している。内容の見直しや対策、資料作成の配慮を。
【議員】 意見を持ち帰り、今後の参考として議会でも協議する。

【町民】 行財政改革審議会の答申で、「議会がみずからの行財政改革について再度検討されることを要望する」とあった。どのような検討を行ったか。

【議員】 議会は期末手当や費用弁償の減額などで対応しているが、答申の付帯意見をとり上げて、議員全員で協議したことはない。

そのほかのご意見を一部ご報告します

議会の議事録は永久保存であるが、採決時の賛成多数という表記では、誰が賛成し誰が反対なのか、後々わからなくなる。議会だよりには載っているが、これは永久保存ではない。どのような状況で決定されたかが、よくわかるように検討してほしい。

報告会で出た意見・要望に、議会はこう対応したというような結果報告を、次の報告会で行ってほしい。

今後も議会報告会を続けてほしい。議会の一歩ふみ込んだ内容がわかった。また、出席された全議員が発言されたこともよかった。

開かれた議会ということについて、どう認識しているか。どのような姿をめざしているか。
開かれた議会とは、「住民の参画と情報の公開」が十分にはかかれている議会である。

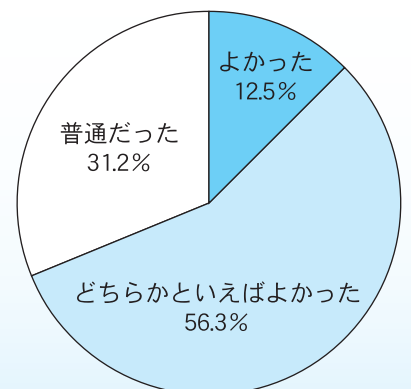
参加者が少ないのは、関心の低さなのか、失望の結果なのか、議員はどう感じているか。素直に現状を受け止めるべきではないか。

報告会そのものの開催は高く評価するが、問題は中身。議員の「行政チェックと2人3脚、その智識(=財政・法律・規則)と覚悟と決意」が、あまり強く感じられない。自信をもって住民の視点で答えてほしい。

報告会の見直しが必要。今のようなる地区統一された報告内容ではなく、3地区に固有のテーマで意見交換ができるなら、もっと議論も高まり参加者も増えるのではないかと。

| | |
|------|-------------------|
| 参加者数 | 62人 (前回68人) |
| 中山地区 | 20人 (前回 (4月) 17人) |
| 名和地区 | 24人 (前回 (4月) 27人) |
| 大山地区 | 18人 (前回 (4月) 24人) |

【アンケート調査】 報告会の評価は？



どちらかといえば悪かった 0%
悪かった 0%